

新教育課程に関する神奈川県情報部会の研究

新教育課程教科書研究と新旧教育課程での教科「情報」の実施状況

神奈川県高等学校教科研究会情報部会・横須賀市立横須賀総合高等学校 石井 徳人

新教育課程に関してこの春行った2件の研究についての報告。共通教科情報の「社会と情報」6社8種類、「情報の科学」4社5種類の教科書について、教科書各社に行ったアンケート結果と指導要領の各項目ごとに行った比較研究の結果報告。県内全高校に対し行った教科「情報」について、新旧教育課程での実施科目及び学年のアンケート結果の報告

1. 共通教科「情報」教科書の比較

共通教科「情報」の教科書は、「社会と情報」6社8種類「情報の科学」は4社5種類の教科書が発行される。本研究会では先生方の教科書採択の一助となるために、前回の教科書改訂から教科書の比較研究を行ってきた。今回は各教科書会社のご協力をいただき、研究用教科書をご提供いただくとともに、ページ数や注釈、図などの数などの構成の基本的な項目と、教育課程の各項目ごとの編集方針について共通のアンケートをお願いした。

1.1 研究対象の教科書

表1 「社会と情報」の教科書

社名	書名
東京書籍株式会社	社会と情報
実教出版株式会社	最新社会と情報
実教出版株式会社	高校社会と情報
開隆堂出版株式会社	社会と情報
数研出版株式会社	高等学校 社会と情報
日本文教出版株式会社	社会と情報
日本文教出版株式会社	見てわかる社会と情報
株式会社第一学習社	高等学校 社会と情報

表2 「情報の科学」の教科書

社名	書名
東京書籍株式会社	情報の科学
実教出版株式会社	最新情報の科学
実教出版株式会社	情報の科学
数研出版株式会社	高等学校 情報の科学
日本文教出版株式会社	情報の科学

1.2 アンケート項目

- ア 書名
- イ 教科書の記号
- ウ 発行者の番号
- エ 発行者
- オ 教科書のページ数
- カ 指導要領各項目ごとのページ数（指導要領のアイウレベルと巻末資料等）
- キ 実習と座学の割合%（想定授業時間数で）

- ク 指導要領各項目について実習と座学の割合%
- ケ 本文中の写真点数, イラスト点数, 図の数, 表の数, グラフの数
- コ 本文中の注釈数
- サ 索引項目数
- シ 解説用語数
- ス 他教科との連携について
- セ 編集にあたって工夫した点, 特徴等（100字以内）
- ソ 指導要領各項目について重視した点（各100字以内）

1.3 比較研究の観点

研究に当たっては、指導要領の各項目について教科書検討特別委員で分担し、観点を定め複数で研究した。

1.3.1 社会と情報

- (1) 情報の活用と表現
 - ア 「メディア」という言葉の取り扱い
 - イ デジタル化の説明の量と種類
 - ウ 情報の表現・伝達の実習例
- (3) 情報社会の課題と情報モラル
 - ア 情報化の光と影の例
 - イ 情報セキュリティの取り扱い方
 - ウ 著作権の取り扱い
- (4) 望ましい情報社会の構築
 - ア 情報システムの例と影響に関する記述
 - イ 利用しやすい情報システムについての記述
 - ウ 問題解決のプロセスについての記述

1.3.2 情報の科学

- (1) コンピュータと情報通信ネットワーク
 - ア 標本化, 量子化, 符号化の扱いと図
 - イ 情報通信ネットワークの扱い
 - ウ 情報システムの働きと提供するサービス
- (2) 問題解決とコンピュータの活用
 - ア 問題解決のプロセスの記述について
 - イ アルゴリズムを学ぶツールについて
 - ウ モデル化とシミュレーションの事例

- (3) 情報の管理と問題解決
 - ア 情報の信頼性
 - イ データベースの扱い
 - ウ 評価方法
- (4) 情報技術の進展と情報モラル
 - ア 情報社会の中のサービスの例
 - イ 情報セキュリティに関する記述
 - ウ オンラインコミュニティに関する記述

2. 新旧教育での教科「情報」の実施状況

新教育課程への移行に伴って教科「情報」が3学年に設置され、教育課程の内容を満たさない形骸化されたものになりつつあるという話を受けて、県内の全校に対し現教育課程での普通教科「情報」の設置学年と科目、新教育課程での共通教科「情報」の設置学年と科目についてアンケート調査を行った。

2.1 アンケートの内容

1. 貴校で現在実施している普通教科情報は何か。
2. 貴校で現在実施している専門教科情報は何か。
3. 貴校で実施を予定している共通教科情報は何か。

2.2 結果の概要

アンケート依頼先

神奈川県内高等学校、中等教育校、養護学校等311課程

回収（5月23日現在）

170（コースで教育課程が異なる7コース含）

- 専門高校に於いてはそれぞれの情報基礎で代替
- 定時制で4年生履修の学校の記入欄がなかった
- 選択必修解答欄がなかった為、学年選択、科目選択、完全選択の区別が付けにくくなってしまった。

2.3 調査結果

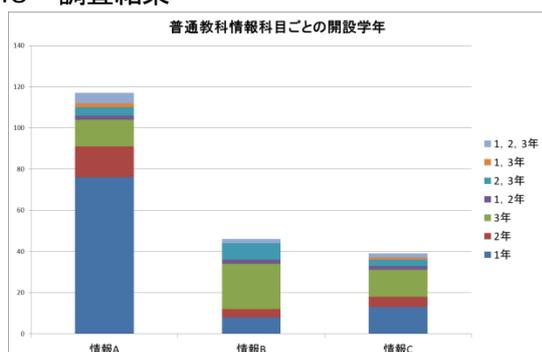


図1 普通教科「情報」開設学年

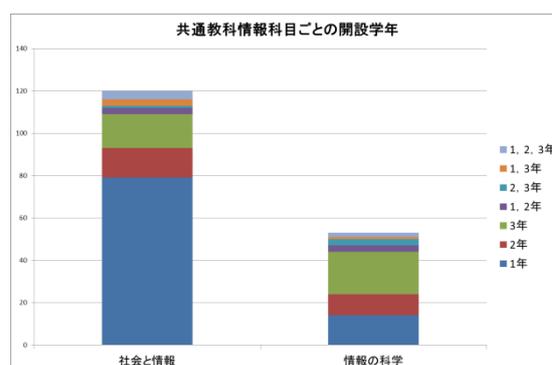


図2 共通教科「情報」開設学年予定

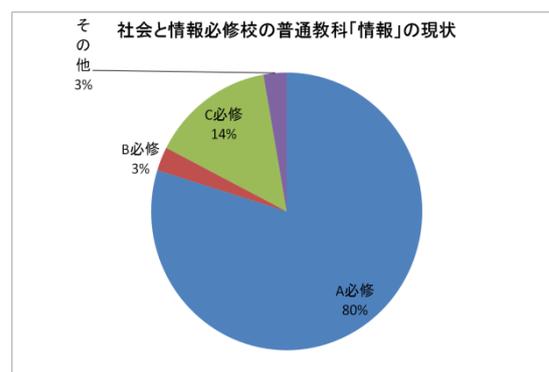


図3 「社会と情報」必修校の普通教科「情報」

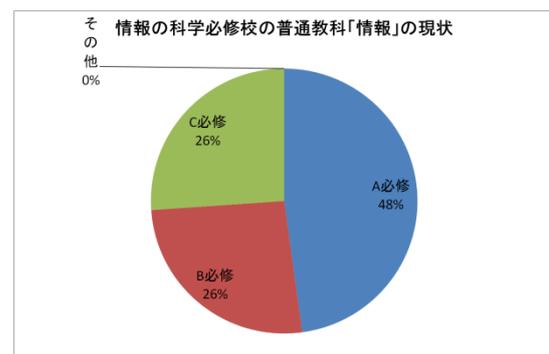


図4 「情報の科学」必修校の普通教科「情報」

3. 終わりに

今回紹介させていただく2つの研究は、5月の当部会研究大会に向け4月からの短時間で行ったもので、まだまだ研究の足りない部分も多い。今後も引き続き研究を進め、完成度の高いものにしていきたいと考えている。研究に当たってお忙しい中ご協力いただいた教科書各社の皆様、神奈川県内の高等学校の皆様がこの場を借りてお礼申し上げます。